

2016.8.20

この史代 × 片渕須直トークショー

8月20日の午後から『この世界の片隅に』の原作者のこの史代先生とこの作品のアニメーション映画化を進める片渕須直監督のトークショーを開催しました。

会場には、美術館の隣の「桜松館」(現・海上自衛隊呉音楽隊庁舎)を特別にお貸し頂きました。鉄筋造に建替えられた1929(昭和4)年当時のままの建物は、ステージ上部に、桜の花を台に「呉」の字を重ね、砲筒と錨で囲んだシンボルマークにも見られるように海軍の歴史と伝統を感じさせる建物でした。

トークショーには、全国各地から約140名のお客様にお集まりいただき、この先生と片渕監督から『この世界の片隅に』の制作秘話や、公開を間もなくに控えた映画の裏話などをお話しいただきました。



本当に多くのお客様にお集まりいただきました！参加者の皆様、ありがとうございました。

この先生と片渕監督に共通しているのは、「綿密に下調べを行ってから描く」という点。お互いに「作品へのアプローチの仕方が似ている」と感じていたようです。

この先生は美術館の展示でアニメの資料をご覧になって、カラーで描かれた背景がとても緻密に描かれているのに驚いていらっしゃいました。モノクロで印刷されるマンガとの違いを実感された様子でした。

一方片渕監督は、この先生が様々な画材を使って描いたということ踏まえ、その実験的な描き方を映画の中でも試みたそう。どの様に描かれているかは映画を見て確かめて下さい、とのことでした。

参加されたお客様は先生と監督のお話を聞いて、映画の公開がより待ち遠しくなったのではないのでしょうか。

この先生・片渕監督、どうもありがとうございました！！